

SOJO

Vol. 93
2023
【がくふう】
TAKEFREE
崇城大学広報誌岳風 2023

叶えよう！
その先にある夢、希望



特集

崇城で学ぶ “兄弟・姉妹”たち

PROJECTalk

0から1を発見する好奇心と探究心

生物生命学部 生物生命学科 岡研究室

トーク!トーク!トーク!

キャンパスツアー ～^{SILC}SILC編～

兄弟・姉妹 特集

崇城で学ぶ“兄弟・姉妹”たち

本学では78組(2023年2月現在)の“兄弟・姉妹”が在籍しています。彼らが本学を選んだ理由や、同じ大学で学ぶメリットなどを聞きました。

長江姉弟



姉 由希さん
生物生命学部4年生
(熊本県/熊本北高校出身)

弟 勇輔さん
デザイン学科1年生
(熊本県/熊本北高校出身)

なんと!お母さんも本学卒。
親子そろって崇城大



母 幸子さん
1993年卒業

設備の充実度に加えて母の存在も進学の後押しに自分が学びたい分野の設備が充実していたのはもちろん、母親が本学出身だったことも、進学先を選ぶ上で大きな後押しになりました。



姉のアドバイスで安心感
学費の減免制度も魅力です!

姉から大学の仕組みや雰囲気を聞いていたので安心感がありました。さらに、『兄弟姉妹同時在籍減免制度(※p4)』で学費が安くなるのも、とても助かっています。



木村姉弟



姉

有紀さん
建築学科3年生
(熊本県/文徳高校出身)

弟

将也さん
情報学科3年生
(熊本県/必由館高校出身)

姉弟で話す機会が増えた!

同じ大学に通っていることで共通の話題ができ、以前よりも姉との会話が増えました。将来は、意匠設計の道に進みたいです。

「ミライク50」が嬉しい!

授業料が半額になる特待生制度「ミライク50」を獲得できたことが入学の決め手です。分からないことがあれば姉にすぐに聞けるので、安心感があります。

鷲村姉妹



妹

果蓮さん
薬学科2年生
(熊本県/真和高校出身)

姉

桃花さん
宇宙航空システム工学科宇宙航空システム専攻3年生(熊本県/熊本北高校出身)

姉との会話が貴重な情報源に

『兄弟姉妹同時在籍減免制度(※p4)』があり、学費の面で助かっています。姉から大学のことを詳しく聞けるのがいいですね。目標である薬剤師を目指して頑張ります!

学科は違っても互いの専門分野の話は刺激的

高校の担任から「就職に強い大学」と聞いたのをきっかけに崇城大へ。妹とは学科は違いますが、異なる分野の話ができるので、とても勉強になります。

今村姉妹



妹

美月さん
薬学科2年生
(福岡県/久留米信愛高校出身)

姉

七海さん
薬学科3年生
(福岡県/久留米信愛高校出身)

姉の勉強法が参考になる!

1年違いの姉と同じ学科なので、各科目の勉強法などを詳しく教えてもらえるのが姉妹ならではのメリットです。

同じ学科に通う妹と情報共有できるのがメリット
薬学と英語、両方をしっかり学べる環境があるので崇城大を選びました。妹と色々な情報を共有できるのがいいですね。

永野兄弟



兄

けいと
慧灯さん
大学院工学研究科
応用化学専攻修士課程2年生
(宮崎県/高千穂高校出身)

弟

あれい
亜怜さん
ナノサイエンス学科2年生
(宮崎県/高千穂高校出身)

中高理科の教員免許取得希望の中学校教員に!

兄弟で同じ大学だと、親元を離れていても2人暮らしなので心強いです。4月からは中学校の理科教員として頑張ります。

教科書を共有し、家事も2人で分担し経済的

同時在籍で学費が安くなるのはもちろん、兄と2人だと家事が分担できるし、教科書なども兄に譲ってもらえるので経済的です(笑)。

荒井兄弟



兄

健大朗さん
宇宙航空システム工学科 航空操縦学専攻
4年生(和歌山県/近畿大学附属和歌山高校出身)

弟

康大朗さん
宇宙航空システム工学科 航空操縦学専攻
2年生(大阪府/岸和田高校出身)

夢実現を目指して本学に
弟と2人で切磋琢磨

本学は、日本では数少ないエアラインパイロットの資格が取れる大学と知り、親や高校の担任を説得して受験しました。同じ夢を持つ弟には、自分が苦労した分野や、「やっておけば良かった」と思ったところを早めに教えてあげています。



勉強だけでなく生活面でも
頼もしい兄の存在

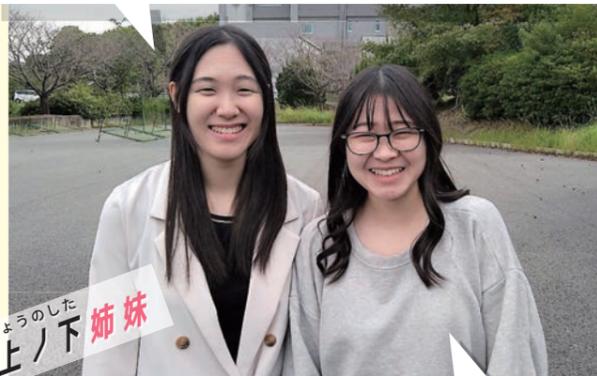
兄と同じエアラインパイロットという夢を抱いており、情報共有や相談がしやすい環境がとてもありがたいです。兄と共に本学で学び、人を安心させられるエアラインパイロットになりたいです。



姉 詩織さん(左) 薬学科5年生(宮崎県/宮崎大宮高校出身)

休日は2人で買い物に出てリフレッシュ!

妹が入学して近くに住むようになり安心してしています。休日は2人で買い物に行ってリフレッシュするのも、楽しみの一つです。



じょうのした
上ノ下姉妹

妹 綾菜さん(右) 薬学科2年生(宮崎県/延岡高校出身)

同じ学科で学ぶ姉が近くにいるから安心

姉と同じ薬学科で学んでいるので、大学の授業で分からないところがあってもすぐに聞けるのがいいですね。

姉 綺夏さん(左) 機械工学科3年生(熊本県/阿蘇中央高校出身)

興味ある分野があったので本学を選択

県内で進学しなかったのに加え、興味ある分野の学科があったので崇城大の機械工学科を選びました。



小野姉弟

弟 颯太さん(右) 情報学科1年生(熊本県/阿蘇中央高校出身)

受験時も入学後も、何かあれば姉に聞いています

同じ大学に姉がいるおかげで、履修登録で分からないところをすぐに聞くことができるので、とても助かっています。

兄 秀幸さん(左) 機械工学科4年生(福岡県/大牟田高校出身)

兄弟で同じ大学ならではの便利さが快適

学びたい学科があったのに加え、使える英語の習得に最適な英語学習施設SILC(SOJO International Learning Center)に魅了され、崇城大を選びました。



野口兄弟

弟 雅幸さん(右) 生物生命学部1年生(福岡県/大牟田高校出身)

喜んでくれた両親のために充実した学生生活を

両親も「2人も家から通ってくれて助かる」と喜んでくれています。食生活アドバイザー取得のため勉強に励んでいます。

兄 直哉さん(左) 大学院工学研究科機械工学専攻修士課程1年生(長崎県/島原高校出身)

親元を離れていても兄妹一緒だと親も安心

兄妹で親元を離れた生活なので、同じ大学で妹の様子を間近で見ることができて、私も両親も安心してしています。



有馬兄妹

妹 優子さん(右) 美術学科3年生(長崎県/長崎日本大学高校出身)

兄のおかげで大学生活にうちこめる!

兄が近くに居てくれるので、何かあればすぐに相談でき、安心して学生生活に打ち込むことができています。

兄 英慈さん(写真) 機械工学科3年生(鹿児島県/鹿児島南高校出身)

親からの感謝の言葉が嬉しい

親から「弟の面倒を見てくれるから安心」と言ってもらえるので、兄弟で同じ大学に通っていて良かったと思います。



白澤兄弟

弟 昂大さん(写真なし) 情報学科1年生(鹿児島県/鹿児島高校出身)

頼りがいのある兄との生活に感謝しています!

兄と一緒に住んでいるので、家事を協力してできるのはもちろん、生活面で不安なことも気軽に相談できてとても心強いです。

“兄弟・姉妹”同時在籍組数 78 組 (2023 年 2 月現在)

現在、崇城大学には 78 組の“兄弟・姉妹”が在籍しています。その中には「親も崇城大出身」という方々もいます。

“兄弟・姉妹”だけではなく親子 2 代にわたって「選ばれる大学」としての魅力と実績を備え、これからもカリキュラムや施設の充実を図っていきます。



出身都道府県別組数

熊本県	47 組	佐賀県	1 組
福岡県	11 組	大分県	1 組
鹿児島県	10 組	沖縄県	1 組
宮崎県	5 組	その他(大阪府)	1 組
長崎県	1 組		

“兄弟・姉妹”で良かった! 兄弟姉妹同時在籍減免制度

崇城大学では、授業料の減免に関するさまざまな制度があります。その一つが、「兄弟姉妹同時在籍減免制度」です。同時に在籍している兄弟姉妹が対象で、いずれかの授業料が半額になります。また、本学卒業生の子どもの場合には、入学検定料や入学金などが免除される「卒業生減免制度」があり、兄弟姉妹同時在籍減免制度と重複して減免を受けることも可能です。

減免制度に関する詳しい情報は
コチラをチェック!



薬剤師国家試験合格率九州1位!

本学では、18組の兄弟・姉妹が薬学科に在籍しています。本学の2021年度第107回薬剤師国家試験の合格率(新卒)は96.26%^{*1}と九州(国公私大)で1位、全国(私大)で2位と高い合格実績を誇っています。

^{*1}…本学からは107名が受験し、103名が合格(2022年3月厚生労働省データより)

姉 ことみ 琴桃さん(右) 薬学科5年生(鹿児島県/鹿児島純心女子高校出身)

姉弟で多くの時間を共有できて幸せ!

弟と一緒に住んでいますが、親の経済的負担を減らせるだけでなく、社会に出る前に多くの時間を共有することができています。



住吉姉弟

弟 いさき 勇咲さん(左) デザイン学科3年生(鹿児島県/松陽高校出身)

家族で集まる機会が増えて両親も安心

姉と大学が同じおかげで、両親が「熊本で家族みんなが集まる機会が多くなって良かった」と喜んでくれています。

兄 健太郎さん(右) 薬学科5年生(熊本県/第二高校出身)

私たちにもうれしい学費減免制度

『兄弟姉妹同時在籍減免制度(※p4)』で学費が安くなるのは、両親だけでなく、私たち兄弟にとっても助かります。



堂園兄弟

弟 蓮さん(左) 建築学科1年生(熊本県/東稜高校出身)

学びたい学科と“先輩”である兄の存在が決め手

興味のある建築について学べる学科があり、兄も通っていたので本学を選びました。今は建築士の資格取得を目指しています!

兄 秀太郎さん(右) 薬学科6年生(佐賀県/弘学館高校出身)

薬剤師国家試験の高い合格率が決め手に!

薬剤師という夢を叶えるため、大学選びは高校の先生に相談しました。本学の薬剤師国家試験合格率が高いことが決め手でした。



梶原兄弟

弟 蓮太郎さん(左) 薬学科2年生(長崎県/青雲高校出身)

兄の背中を追って入学し薬剤師を目指します

薬剤師を目指して本学に進んだ兄から本学の魅力をたくさん聞き、同じ大学を選択しました。

兄 陸さん(左) 生物生命学部4年生(福岡県/嘉穂東高校出身)

経済的負担が減り親孝行にも

九州で生命科学を学べる数少ない私立大学ということで崇城大を選びました。両親からは、「(兄妹で)別々の大学に行くより学費が安くなるから助かる」と言われ、少しは親孝行になったと思います。



中川兄妹

妹 鈴さん(右) 薬学科2年生(福岡県/嘉穂高校出身)

兄から聞いた施設の充実ぶりが決め手に

将来は「国境なき医師団」に入って仕事がしたいと考えていて、兄から「英語学習施設SILCを活用して英語学習をすといい」と教えてもらいました。

姉 結子さん(右) 薬学科4年生(福岡県/大牟田高校出身)

池田キャンパスの情報は弟を頼りにしています

オープンキャンパスの際に見学した薬学棟の充実した設備に触れ、「ここで学びたい!」と思いました。



今福姉弟

弟 直希さん(左) 生物生命学部2年生(福岡県/大牟田高校出身)

姉との同時卒業を両親が心待ちに

姉と同時卒業になるので、両親はそれを楽しみにしてくれています。姉からは「何事にも自主性が大事」とアドバイスをもらいました。

PROJECTalk

プロジェクトーク〜20〜

0から1を発見する好奇心と探究心

生物生命学部 生物生命学科 岡研究室

担当教員
おかたくじ
岡 拓二 教授

幼い頃に野口英世、北里柴三郎らの伝記を読んで細菌などに興味を持ち、研究者に憧れ「まだ誰も知らないことを見つけたい」と夢を抱く。産業技術総合研究所で特別研究員として勤務したのち、2008年に本学に着任。



医療分野に限らず、 さまざまな可能性を秘めた 糖鎖の世界

岡教授が取り組んでいるのは、抗がん剤治療などの影響で免疫力が低下した人に感染する、「*Aspergillus fumigatus* (アスペルギルス・フミガタス)」という真菌をターゲットにした抗真菌薬の開発です。

糸状菌は真菌の一種で、菌糸の先端が成長することで生育範囲を広げていきます。次々と変異株が生まれる新型コロナウイルスのように、現在使われている抗真菌薬に耐性を持った真菌が発生するというイタチごっこが続いています。

一方で、真菌は厚い細胞壁に覆われており、細胞壁が作られないと菌は死んでしまいます。そこで、細胞壁の成分である糖鎖(単糖がつながってできる物質)に着目し、糖鎖が作られる仕組みを解明。さらに、コンピューターシミュレーションによって糖鎖の生合成を阻害する薬剤を見つけ出し、新しい抗真菌

薬の開発を目指しています。「肺アスペルギルス症の原因株は『*Peizomycotina* (チャワンタケ亜門)』に分類され、農作物に被害を与える『うどんこ病・いもち病』などの原因菌と同じ分類群なので、糖鎖の生合成を阻害する薬剤は農業などに活用できる場合もあると考えています」と話す岡教授。

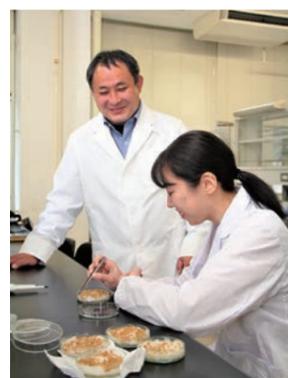
また、同じ真菌の仲間でも、酒や味噌作りなどに欠かせない麹菌など、私たちの生活に役立つものもあります。糖鎖の研究は、医療分野に限らず、農林水産業や食品、エネルギー関連で、今後プラスに働く可能性も秘めているのです。

あくなき好奇心と探究心で “0(ゼロ)から1”を見つけ出し、 有効な情報を発信する

岡教授が学生たちに求めるのは、「好奇心を持つこと、目の前にあることに真摯に取り組むこと。新しいものを見つけるためには、何がどこまで分かっているのかをしっかりと把握することが大切。そうでなければ、何が新

しい発見なのか分からないからです。

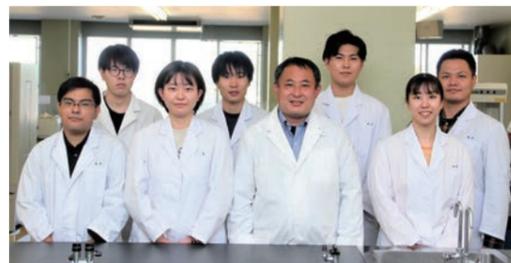
1を10に、10を100にするなど、研究にはいくつかのフェーズがありますが、その手前の段階で0(ゼロ)から1を見つけ出さなければ何も始まりません。それがすぐに社会の役に立つカタチになるわけではありませんが、少なくとも新しい知識の積み重ねにはなっているはず。私たちが発見・発信する情報を企業(製薬会社など)が活用して社会に還元してもらえると嬉しいですね」と、基礎研究の大切さを念頭に、学生たちと研究を続けています。



岡研究室には13人の学生(学部生・大学院生)が所属し、「趣味は研究と実験」と話す岡教授。その熱心が学生たちのやる気に火をつけ、教授も、それに細やかな指導で応えている。

岡研究室のメンバー

- 後列左から(全員4年生)
西村さん(佐賀県/致遠館高校出身)
加賀さん(熊本県/人吉高校出身)
岸田さん(岐阜県/麗澤端浪高校出身)
森本さん(熊本県/文徳高校出身)
前列左から
備瀬さん/大学院工学研究科応用微生物工学専攻修士課程2年生(沖縄県/名護高校出身)
峯さん/4年生(熊本県/熊本マリスト学園高校出身)
岡 拓二 教授
田部さん/4年生(島根県/松江東高校出身)



International ★SOJO★

崇城大生の海外研修経験談と、世界各地から崇城大学で勉学や研究に励む留学生たちの生活を紹介します。

Go to Germany 研修先：ハイデルベルク大学病院 [2022年7月24日～8月20日]



生物生命学部4年生 清水さん
(宮城県/日向学院高校出身)

世界トップレベルの施設で研究

熊本市の選考試験を突破して、ドイツでの「インターナショナル・サマー・サイエンススクール・ハイデルベルク」研修プログラムに参加しました。留学先では最先端の研究技術に触れ、英語はもちろん専門性も深めることができました。様々な社会問題について議論したことも良い経験になりました。



ハイデルベルク市役所での研修修了式にて

サルモネラ菌を使った実験の様子

Go to Philippines 研修先：セブ・ペリス・インスティテュート [2022年8月21日～9月17日]



宇宙航空システム工学科 宇宙航空システム専攻
3年生 桑原さん
(福岡県/東福岡高校出身)

英語を通して多くの国の人と交流

より実践的な英語を学ぶために海外研修の参加を決意!平日は1日フルで授業がありましたが、先生と学生の仲が非常に良く、負担なく英語を学ぶことができました。授業でのグループ学習を通して様々な国の方と仲良くなり、休日には一緒に遊びに行くなど親睦を深めることもできました。



休日は学生同士で海へ遊びに

先生(中央)と学生の距離が近いのも魅力

Go to Thailand 研修先：ソクラ王子大学 [2022年10月29日～11月8日]



情報学科3年生 杉本さん
(熊本県/宇土高校出身)

留学先の学生たちの優しさに感激!

コロナ禍でも参加できる貴重な海外研修の機会だったのですぐに申し込みました。研修中は、学科の学びと関連した、プログラミングを用いた情報処理についての課題学習が中心でした。現地の学生がとても優しく接してくれたので、安心して英語での課題学習に取り組むことができました。



研修の修了式にて

課題解決学習の様子

Go to Philippines 訪問先：ラブラブセブ国際大学 [2022年11月3日～11月7日]



ナノサイエンス学科3年生 村田さん
(熊本県/第一高校出身)

学科の学びを活かして現地で調査!

入学してからコロナ禍で活動制限が多い中で、念願の海外研修の案内が来たので、参加を決めました。現地の学生と海岸で試料採集を行い、海洋プラスチックの現状を調査するなど学科での学びをさらに深めることができました。



現地の学生や先生方と

海岸での試料採集の様子

from Peru Tengo grandes esperanzas (大きな期待を持っています)



デザイン学科(県費留学生) ステファニーさん

自分の“ルーツ”日本で学びたかった!

日系4世なので、子どものころから日本を訪れており、いつか自分の祖先の故郷について学びたいと思っていました。現在は、アナログとデジタルの画像編集技術を組み合わせた作品づくりを行っています。



所属する甲野研究室の作品展にて

ステファニーさんが制作した作品

from Malaysia Work hard, Play hard! (仕事も遊びも一生懸命に!)



機械工学科(交換留学生) タムさん

大好きな日本の文化と食べ物に触れたい

教育の質が高い国で学びたかったのはもちろん、日本のお祭りなどの文化や食べ物が大好きだったので、本学を留学先を選びました。熊本での生活を通じて、もっと日本の文化を吸収したいです!



同じ研究室の仲間たちと

実験中のタムさん



TOPICS

各学科・専攻のその他の最新ニュースも
二次元コードでチェックしよう!

薬学科

新薬紹介や症例検討を通して
臨床現場の「今」を学ぶ



本学科では月2回程度、実際に臨床現場で働く医師・薬剤師との交流の場として、勉強会(通称:摩訶泉会[まかせんかい])を開催。新薬紹介や症例検討などを通して、臨床現場の「今」を学生に伝えてもらっています。本活動は2017年から始まり、現在は、オンラインミーティングやYouTubeのライブ配信で、学生も楽しく学んでいます。



今後は、現場の情報を収集するだけでなく、学生の発表も積極的にやりたいと思っています。

写真左から、門脇大介教授、橋本麻衣助教、くまもと温石病院薬局長森先生

機械工学科

実習で自ら加工技術を磨き、
ものづくり企業の現場を見学



1年生後期に開講される「機械工作実習(必修)」では、さまざまな加工技術を自ら体験し、機械技術者に必要な素養を習得します。また、ものづくり企業を見学することで実用性を養います。今年度は、最先端の工作機械を多数保有する熊本県のナカヤマ精密株式会社を訪問し、精密加工を体験しました。学生は、きれいな工場と製品の加工精度に驚いていました。機械技術者を目指して、さらに勉学に励むことが期待されます。



ナカヤマ精密株式会社での精密加工体験の様子

ナノサイエンス学科

フィリピン・セブ島での海外研修を実施



2022年11月3日~7日、本学科の3年生5名、4年生4名と池永教授が、フィリピン・セブ島での海外研修に参加。ラブラブセブ国際大学を訪問し、交換留学の協定書に調印を交わした後、同大学の学生による民族舞踊などのセレモニーで歓迎を受けました。また、同大学のRonald先生と学生約20名と協同し、海洋プラスチックの現状調査や試料採集等を実施。これを契機に、今後も海外研修に参加する学生が増えることを期待します。

参加した学生
3年生

伊形さん(熊本県/玉名工業高校出身)、大野さん(熊本県/八代清流高校出身)、片山さん(熊本県/大津高校出身)、村田さん(熊本県/第一高校出身)、手嶋さん(宮崎県/都城西高校出身)



4年生
緒方さん(宮崎県/飯野高校出身)、小田さん(宮崎県/都城景ヶ丘高校出身)、川本さん(熊本県/文徳高校出身)、田中さん(福岡県/八幡南高校出身)

宇宙航空システム工学科

4年生2名が「日本航空宇宙学会
西部支部講演会」で発表



2022年11月10日、11日の両日、一般社団法人日本航空宇宙学会西部支部主催の「日本航空宇宙学会西部支部講演会(2022)」がオンラインで開催され、本学科宇宙航空システム専攻4年生の溝口さんと中村さんが参加しました。卒業研究の内容をもとに、それぞれ「水中翼付き地面効果翼機(溝口さん)」、「4重反転電動プロペラ(中村さん)」について発表。一般講演を行った発表者の大半を大学院生や大学教員が占める中、貴重な学部生による発表となりました。

写真左から
溝口さん
(福岡県/福岡工業大学附属城東高校出身)
中村さん
(福岡県/クラーク記念国際高校出身)



建築学科

古賀研究室の4年生が「Asian-Pacific
Planning Societies 2022 国際会議」で
ベストプレゼンテーション賞を受賞



2022年8月18日、19日に公益社団法人日本都市計画学会主催の「Asian-Pacific Planning Societies 2022 国際会議」が長崎大学で開催され、古賀研究室の工学研究科建設システム開発工学専攻修士課程2年生の中原さん、本学科4年生の金子さん、小原さん、古賀元准教授が研究発表し、金子さんが「Verification of the Efficiency of the Practical Application "Wheelchair users Navi" for Welfare Towns」のタイトルでベストプレゼンテーション賞を受賞しました。この賞は博士課程までの若手研究者が対象で、学部生では初の受賞となりました。



写真左から
小原さん(鹿児島県/松陽高校出身)
金子さん(福岡県/大牟田高校出身)
中原さん(熊本県/東郷高校出身)

情報学科

「第20回エコレースinくまもと」で優勝!!



2022年10月9日に熊本市の田崎三陽自動車学校において、一般社団法人日本EVクラブ九州主催の「第20回エコレースinくまもと」が開催されました。本学からは、情報学科坂井研究室の学生と大学院工学研究科応用情報学専攻尾島・植村研究室の大学院生、デザイン学科飯田研究室の学生が製作を行い、学科を越えたコラボチームで参加。結果は、自動運転部門で優勝(2度目)、鉛電池部門4位、充電式単三電池部門8位となりました。

写真後列左から

飯田晴彦教授、宮前さん(デザイン学科3年生・福岡県/八幡高校出身)、ソウさん(同3年生)、原中さん(情報学科4年生・福岡県/嘉穂高校出身)、原田さん(同4年生・熊本県/文徳高校出身)、加納さん(同4年生・熊本県/開新高校出身)、甲斐さん(同4年生・熊本県/阿蘇中央高校出身)、松永さん(同4年生・長崎県/北松西高校出身)、佐藤さん(同4年生・熊本県/文徳高校出身)、坂井栄治教授



写真前列左から
倉岡さん(情報学科4年生・熊本県/文徳高校出身)、竹本さん(同4年生・熊本県/東郷高校出身)、坂本さん(デザイン学科3年生・熊本県/翔陽高校出身)、岡本さん(同3年生・大阪府/初芝立命館高校出身)、アハメドさん(情報学科4年生)、池田さん(大学院工学研究科応用情報学専攻修士課程1年生・熊本県/文徳高校出身)、福本さん(情報学科4年生・熊本県/文徳高校出身)

生物生命学部

国家公務員採用試験と
福岡市職員採用試験に学部生が合格



本学科4年生の宮本さんが国家公務員採用試験に、木佐木さんが福岡市職員採用試験に合格しました。在学中に学んだ食品学や食品衛生学、微生物学、有機化学に関する勉強の成果が、合格に結び付けました。2023年4月からは、宮本さんは国土交通省九州地方整備局で環境アセスメント業務に携わり、木佐木さんは食品衛生管理者(国家資格を在学中に取得)として福岡市役所の技術職(衛生管理[食品])に就く予定です。



写真左から
木佐木さん
(熊本県/熊本北高校出身)
宮本さん
(福岡県/伝習館高校出身)

総合教育センター

「第8回崇城大学ビジネスプランコンテスト」
で学部生が優勝



2022年12月10日、本学のSoLAホールにて「第8回崇城大学ビジネスプランコンテスト」を開催しました。学部生5チーム(6プラン)がファイナリストに選出された中で、さまざまな学科に所属する学生で結成されたチーム:KAYが「車の乗り降りが簡単になる車いす」というプランを提案し、見事優勝。同チームは熊本県知事賞も併せて受賞しました。プランの実現に向け、今後の活躍が期待されます。



優勝したチーム「KAY」のメンバー
写真右から川村さん(ナノサイエンス学科2年生・大分県/日田高校出身)、荒井さん(情報学科2年生・熊本県/熊本国府高校出身)、近藤さん(デザイン学科2年生・熊本県/文徳高校出身)、山下さん(情報学科2年生・熊本県/熊本国府高校出身)

美術学科

「第9回日本美術展覧会」にて
学部生・大学院生が多数入選



2022年11月4日~27日、東京都港区の国立新美術館にて、公益社団法人日展主催「第9回日本美術展覧会」が開催され、本学科の在学・卒業生合わせて18名が入選を果たしました。

第一科 日本画

■新入選
大橋さん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程2年生・熊本県/熊本北高校出身)、古川さん(同2年生・熊本県/熊本信愛女学院高校出身)

■入選
池田さん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程2年生・熊本県/大津高校出身)、ニルミニさん(2022年同修了・スリランカ出身)、中村さん(2020年同修了・熊本県/必由館高校出身)、石川さん(2015年同修了・熊本県/八代高校出身)、稲葉さん(2012年同修了・福岡県/太宰府高校出身)、本多さん(2011年同修了・熊本県/第二高校出身)、野原さん(2012年同修了・熊本県/文徳高校出身)、岩永さん(2007年同修了・熊本県/第二高校出身)、一木さん(2006年同修了・熊本県/玉名高校出身)、河井さん(2014年日本画コース卒業・熊本県/八代白百合学園高校出身)



日本画(左から):大橋さんの作品「水の路」、古川さんの作品「セブテンパー」、池田さんの作品「初音の夏」

第二科 洋画

■新入選
柳田さん(2007年大学院芸術研究科美術専攻修士課程修了・宮崎県/小林高校出身)
■入選
今利さん(2013年同修了・長崎県/長崎西高校出身)



洋画:柳田さんの作品「探偵の森」

第三科 彫刻

■入選
藤本さん(彫刻コース4年生・熊本県/第二高校出身)、吉原さん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程2年生・熊本県/ルーテル学院高校出身)、奥森さん(2022年同修了・鹿児島県/加治木高校出身)、諸井さん(2012年同修了・佐賀県/佐賀北高校出身)



彫刻(左から):藤本さんの作品「Sigh」、吉原さんの作品「ベチカ」

デザイン学科

「JAGDA 国際学生ポスターアワード」で
銅賞を受賞!



国内外の優れた若い才能の発見と顕彰、さらにグラフィックデザインの発展と進化を目的に創設された公益社団法人日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)が主催する「JAGDA 国際学生ポスターアワード2022」。今回、本学科グラフィックデザインコース3年生シャムスルさんの作品が銅賞を受賞し、同3年生の寶徳さんが入選しました。過去最多となる応募総数3110作品から、入賞・入選236作品が選出された中で、受賞作品は、2022年11月30日~12月12日まで、東京港区の国立新美術館に展示されました。



シャムスルさん(マレーシア出身)の作品「沈黙」



寶徳さん(鹿児島県/鹿児島第一高校出身)の作品「ちがいで」

ジモトジマン

学生たちが、出身地の“ご当地自慢”を展開！
地元のおすすめスポットや伝統行事、
グルメなどを紹介します。
※コロナ禍でのイベントや観光地の開催・公開状況は各公式HPでご確認ください。

出身地の方言で
ジモトをPR!



福岡県 Fukuoka



写真提供：福岡県観光連盟
宇宙航空システム工学科 宇宙航空システム専攻 2年生
宮園さん(香住丘高校出身)

糸島

ばり美味しいもん
いっぱいあるけん、
遊びにきんしゃい!

福岡の観光スポットとして人
気の糸島。さまざまなインス
タ映えスポットのほか、フォ
レストアドベンチャーなどのアク
ティビティも楽しめます。

佐賀県 Saga



写真提供：佐賀県観光連盟
情報学科 2年生 野口さん
(佐賀東高校出身)

唐津くんち

佐賀には、がばい楽しい
ところがあるけん、
遊びに来んね!

毎年11月2～4日に行わ
れる唐津神社の秋季例大祭。
2016年にユネスコ無形文化遺
産に登録された華麗な「曳山
(やま)」が、最大の見ものです。

長崎県 Nagasaki



写真提供：(一社)長崎県観光連盟
薬学科 2年生 梶原さん
(青雲高校出身)

出島

長崎の祭りや
行事を見に来たら、
たまがるばい!

江戸幕府が築いた人工島で、
国指定史跡になっています。
復元整備が進み、当時と同じ
ように表門橋から出島に出入
りできるようになりました。

熊本県 Kumamoto



ナノサイエンス学科 3年生 村田さん
(第一高校出身)

山鹿灯笼まつり

美味しいものいっぱい、
自然豊かてよかとこばい!

毎年8月に開催され、和紙と
糊だけで作られた伝統工芸品
「金灯笼」を、頭に載せた女
性が浴衣姿で舞い踊る千人灯
籠踊りは圧巻の美しさです。

大分県 Oita



生物生命学部 3年生 足立さん
(大分西高校出身)

大山ダム

せかく大分に来ちよんの
やったら、たくさんいい所
いっぱいみちくりー!

日田市大山町出身の人気マンガ
「進撃の巨人」作者にちな
み、大山ダムに登場人物の銅
像が建てられ人気スポットに
なっています。

宮崎県 Miyazaki



機械工学科 2年生 川村さん
(都城工業高校出身)

鶺鴒神社

宮崎はいいところやから、
1回来てみないよ!

岬の突端の洞窟の中に本殿が
ある珍しい神社。男性は左手、
女性は右手で運玉を投げ、亀
石と呼ばれる岩の窪みに玉が
入ると願いが叶うそうです。

鹿児島県 Kagoshima



建築学科 3年生 平原さん
(川内高校出身)

曾木の滝

鹿児島は、わっせ
よかとこやっど!

ゴツゴツとした奇岩がそそり立
つ滝は、幅210m・高さ12m。
春は桜やツツジ、秋はイチョウ
や紅葉など、季節ごとに変わる
周囲の景色も見どころです。

沖縄県 Okinawa



デザイン学科 1年生 古庄さん
(首里高校出身)

首里城

ウチナーの海、
てーじちゅらさんよー!
(沖縄の海はとってもきれいだよー!)

沖縄のシンボルの存在で、世
界文化遺産にも登録されてい
る首里城。2019年に火災で
焼失しましたが、2026年に正
殿の復元が完成する予定です。



SOJO CAMPUS PHOTO

学生の活躍情報は
コチラから!



8月から12月にかけて行われた行事の様子を紹介します!

8月

6、7日 オースンキャンパス



19～27日 美井展



9月

3、4日 オースンキャンパス



22日 スポーツフェスタ



9日 第20回 エコ電レース in くまもと



22、23日 第11回 つまようじタワー耐震コンテスト



17日 大学院秋季入学式



10月

11月

21日 航空操縦学専攻用訓練機 修祓式



5、6日 第54回 井芹祭 ※井芹祭の写真はp11-12に別途掲載されています

7日 SILC 英語プレゼンテーションコンテスト



10日 第8回 崇城大学ビジネスプランコンテスト



12月

23日 クリスマスパティー@芸術学部



8日 第35回 笑顔と感謝の表彰制度表彰式

※表彰式の写真は裏表紙に別途掲載されています

本学教員が人命救助に貢献

2022年9月5日、八代警察署にて、熊本県と宮崎県の県境にまたがる国見岳で遭難した男性を発見した本学の河野和博助教(宇宙航空システム工学科航空整備学専攻)と、天本徳浩教授(総合教育センター)に感謝状が贈呈されました。2人はトレイルランの仲間の呼びかけに、ボランティアとして捜索に加わりました。



写真左から、感謝状を手にする河野和博助教と天本徳浩教授

トーク!トーク!トーク!

タレントの櫻山結さんが、学生たちのホッペを引き出す「トーク!トーク!トーク!」。今回は、大学構内を巡る「キャンパスツアー」編をお送りします!



情報学科3年生
榎原さん
(熊本県/第一高校出身)

宇宙航空システム工学科
宇宙航空システム専攻3年生
のりみ
乗峯さん
(鹿児島県/鹿児島第一高校出身)

MC 櫻山結さん

1 SILC CAFE (1F)

まずは中庭で動画のオープニングを撮影。乗峯さんと榎原さんの案内で、SILCに向けていざ出発!



SILC CAFE はドリンクを飲みながら友人や先生方との交流を楽しんだり、一人で集中して勉強したりできるスペースになっています。

素敵なカフェスペースにビックリ!!

2 SALC (2F)



この赤いラインの向こうは英語を積極的に使おう!



SALCは、Self-Access Learning Center (自律学習センター)の略で、エリア内は積極的に英語を使うスペースになっています。「もっと英語を勉強したい」「海外に行くので英会話を練習したい」など、一人一人のニーズに合った教材が揃っています。

3 カンパセーションラウンジ (2F)

外国人の先生と英語でゲームや会話を楽しむことができる場所です。楽しい雰囲気と先生のサポートのおかげで、無理なく少しずつ「英語で話す力」を身に付けることができますよ。

1、2年次に必修の英語の授業ではココを使います。授業はすべて英語で、学生はディスカッションやロールプレイで実践的な英語を身に付けます。机や椅子なども授業内容に合わせて移動しやすいようになっています。

5 BLS (講義室) (3・4F)



まさに授業中なのでトークも静かにしないとね...

4 カラオケルーム (3F)

なんとSILCにはカラオケルームも!ここで歌えるのは英語の歌詞の曲のみで、字幕を見ながら歌と音楽で英語を楽しむことができます。



英語で熱唱する乗峯さんと櫻山さん♪

私たち2人もSALCの学生スタッフ(SALCer)としてアルバイトをしています。皆さんもぜひ利用してくださいね!



キャンパスツアー vol.1 シルク SILC (英語学習施設)

●正式名称/ SOJO International Learning Center

2010年に創設され、2018年に現SILCに改築。現在、外国人講師17名、日本人講師2名(2023年2月時点)が在籍しています。全学科1、2年次に必修の英語の授業が行われおり、授業は外国人講師によりすべて英語で行われるアクティブ・ラーニング型を導入。授業以外にも、自分のペースで勉強できるさまざまなツールやサービスが充実しています!

SILCのホームページはコチラから!

SILCには他にもこんな施設がありますよ!



エデュテインメントブース
各ブース最大2名まで予約なしでDVDを閲覧可能。海外の映画、ドラマ、アニメなど種類も豊富に揃っています。字幕を見ながらリスニング力と会話をアップ!

学習相談&スキルセンター

ラーニングアドバイザーに英語学習に関する相談ができ、学習計画も一緒に考えてくれます。また、外国人講師とマンツーマンでスピーキングやライティングなどの練習が可能です。



結's EYE

“ワンダホー”な施設に感激!

初めてSILCを見学させていただきましたが、とてつもなくワンダホー(wonderful)な施設だなと思いました。この施設を日常的に利用することで、学生たちの英語学習や海外留学への意欲がどんどんわいてきそうですね!



YouTube チャンネル

「櫻山結の熊本お取り寄せとととと」で動画版公開!

今回の「トーク!トーク!トーク!」の様子は、動画でも見ることができます!右の二次元コードを読み取ってお楽しみください。

動画はコチラから!



「井芹祭」プレイバック!

2022年11月5日(土)、6日(日)の2日間、学園祭「第54回井芹祭〜山城生って楽しい! CANMAKE SOJO〜」を開催しました。昨年同様、入場制限などの感染対策を講じた上で、ステージ企画や模擬店、サークル展、学科展などを実施しました。両日の様子を紹介します!



Enjoy! アフタースクール【部活・サークル編】



崇城大学で活動中の部活動・サークルを紹介します。SNS (Twitter, Instagram 等) で情報発信を行っているところもあるので、ぜひチェックしてみてください!

ホームページにある部活動紹介はコチラから!



男子バレーボール部

目指すは九州大学リーグ1部昇格!
バレー未経験者も歓迎します

「楽しみながら一生懸命に取り組む」をモットーに、九州大学リーグの2部から1部への昇格を目指して頑張っています。入部や見学希望の方は、InstagramのDMにメッセージを送っていただくか、直接体育会館にお越しください!

- 活動曜日/月・水・金・土 (予定)
- 活動場所/体育会館
- 部員数/16名 (うちマネージャー3名)
- Instagram sojo_volleyball



大学からバレーを始めた部員も多いので安心です!

【主将】
機械工学科3年生
川島さん (熊本県/熊本工業高校出身)

軟式野球部

全国大会にも出場!
勝つだけでなく楽しさも大切に

主に春と秋のリーグ戦に向けて皆で勝利を目指しながらも楽しく野球に取り組んでいます。昨年は春・秋ともにリーグ戦を勝ち抜き、全国大会出場を果たしました。

- 活動曜日/月・土
- 活動場所/本学野球場
- 部員数/28名 (うちマネージャー3名)
- Instagram sojo_nanshiki



一緒に楽しく野球をしましょう!

【主将】
機械工学科3年生
石橋さん (長崎県/海星高校出身)

ダンスサークル A to Z

それぞれの個性を大切に
イベント出演などで成果を披露

メンバーの一人一人が個性を大切に、ヒップホップ、ロックなど、得意とするジャンルに分かれて練習を積んでいます。井芹祭以外にも個人でイベントに出演するなど、練習の成果を積極的に披露しています。

- 活動曜日/火・金
- 活動場所/本学中庭、硯川スタジオ
- 部員数/36名
- Instagram official_a_to_z_sojo



崇城大学で一番楽しいサークルを目指しています!

【主将】
情報学科3年生
松井さん (熊本県/東稜高校出身)



ワタシの成長物語
崇城大学の卒業生に、自身の「成長物語」について語ってもらいます。



祐徳薬品工業株式会社

株式会社エイ・イー・エス

高並さん

(工学部 宇宙航空システム工学科 宇宙航空システム専攻 2021年3月卒業)

祐徳薬品工業株式会社

堤さん

(大学院工学研究科 応用化学専攻 修士課程 2019年3月修了)

< PROFILE >

熊本県/東海大学付属熊本星翔高校出身。試験運営部に所属し、筑波宇宙センターで行われる人工衛星の耐久試験や試験設備のメンテナンス業務に携わる。

大学3年次に受けた企業説明がきっかけ

大学3年次に、採用担当の方が企業説明に来てくださったのが入社のかきかけです。宇宙業界の仕事に興味を持っていたので、仕事の内容がとても魅力的に感じました。現在は、主に人工衛星が宇宙に打ち上げられた後も正常に動作するかなどの試験を担当しています。学生時代に学んだ工具の扱い方や流体力学、熱力学などは、現在の業務にも生きています。部署の先輩方に指導していただきながら、試験設備の運転方法を学び、できることが徐々に増えていくことにやりがいを感じています。

就職活動は人生の中で大きな決断のひとつになることは間違いありません。よく考え、自分の中で最善と思える選択が出来るよう、最後まで諦めずに頑張ってください。

高並さんの仕事を紹介 /



同社で開発・製造された小型衛星 (SOCRATES) *1

衛星の太陽電池パドルを展開した様子

< PROFILE >

熊本県/熊本北高校出身。研究開発本部に所属し、湿布薬や塗り薬等の医薬品開発に携わり、設計および評価などの幅広い業務を担当している。

大学での研究テーマを仕事に

学生時代の研究テーマが塗り薬の基礎研究だったこともあり、「実際の製品開発にも携わってみたい」との思いで当社を志望しました。製品開発は一筋縄ではいかず、試行錯誤を繰り返す必要がありますが、成果が出た時、その喜びもひとしおです。

在学中は、海外留学や国際学会での口頭発表など様々なことに挑戦し、貴重な経験をたくさん積みました。「何事も挑戦してみる」という精神は、社会に出てからも役立ちます。今年度からは鹿児島大学に入学して新たな研究に取り組むなど、今も挑戦中です。

ぜひ皆さんも何事にも恐れずに、さまざまなことに挑戦してください。その経験がいつか役に立つ日が来ると思います。

堤さんの仕事を紹介 /



製品開発のための実験・研究に取り組む堤さん

*1-2014年5月24日種子島宇宙センターよりH-IIAロケット24号機で打ち上げられた小型衛星

笑顔と感謝の表彰制度

崇城大学では「体」「徳」「智」の各分野で頑張っている学生を表彰します。



2022年12月8日 中山学長から授与された表彰状を手に記念撮影

薬学科	薬学部
生物生命学科	生物生命学部
機械工学科	工学部
ナノサイエンス学科	
建築学科	情報学部
宇宙航空システム工学科	
情報学科	芸術学部
美術学科	
デザイン学科	

〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1 / tel.096-326-3111 (代表) / 広報誌「がくふう」第93号 発行2023年2月 / 崇城大学広報誌編集委員会 広報課
 ※「岳風」の定期発送希望の方は、氏名・住所・学校名・Eメールアドレスをご記入の上、広報課(kohno@ofc.sojo-u.ac.jp)までご連絡ください。「意見」「感想」もお待ちしております。

崇城大学 × SDGs

SOJO UNIVERSITY

SDGsで見る崇城大学の 研究と取り組み

詳しくは
コチラから

企画に携わる仕事で活躍しています。



【表紙モデル】
 情報学科3年生 本田さん
 (長崎県 / 諫早高校出身)